

# 図書館だより

ノートルダム学院小学校  
2020.2.06 (木)  
No.10

はる  
春は すぐそこ♪



2020年の立春は2月4日でした。立春とは、二十四節季の一つで、季節をあらわす言葉です。旧暦では立春は新年の始まりをさし、正月のようなものでした。立春には、春という字が含まれますから、寒かった冬は終わり、花が咲き、気温の穏やかな日々がイメージされそうですね。しかし立春とは、冬が極まり春の気配が立ち始める日、という意味で、立春を迎えたころから気温の底はピークを過ぎ、徐々に春めいた気温や天気に変わっていくのです。寒い日はもう少し続きますが、外で元気に遊んだり、こたつで本を読んだりしながら、暖かい春を待ちましょう！



## 英語の本

ノートルダムの図書館には、英語の本がたくさんあります。いつも英語の時間に読んでいる、「Elephant & Piggie」シリーズや、スヌーピーが出てくるお話「ピーナッツ全集」もおいています。



「ピーナッツ全集」は、スヌーピーやチャーリー・ブラウンなど、ゆかいな仲間たちが活躍するお話です。もともと英語で書かれていましたが、日本語に訳されているので読みやすくなっています。ぜひ、この機会によんでみましょう。

## プレゼントのお知らせ

図書委員会では、今年一年でたくさん本を読んだ人にプレゼントを用意しました。一年生は50冊以上、二～六年生は100冊以上の本を読んだ人に、しおりかブックカバーのどちらか一つをプレゼントしています。図書委員さんに声をかけてください。